

全国 10 施設が連携した研究会 「ケアする病院ネットワーク」を発足

患者の人生をより良くするための医療を考え、
医療における患者中心のケアの実現を目指す

特定医療法人南山会 峡西病院（本社：山梨県南アルプス市、院長：川崎洋介、以下「当院」）は、全国 10 か所の医療機関とともに、研究会「ケアする病院ネットワーク」（以下「本研究会」）を発足いたしました。そこで本研究会の発足を記念して、2025年2月7日（金）第1回立ち上げ記念研究会を開催する運びとなりました。第1回立ち上げ記念研究会では、当院院長川崎洋介も発起人の一人としてご挨拶させていただきます。

ケアする病院ネットワーク



■ 患者中心のケアの実現を目指して研究会を発足

当院では、患者と医師、看護師などの医療者が協働して意思決定を行うプロセスである SDM（Shared Decision Making）を重視した治療を行っています。そして、SDMを通して患者の意思を十分に尊重し、科学的根拠に基づいた適切な医療を提供してきております。さらに、当院のビジョンでもある「その人らしさ」を創造するためには、単に病気を治療するだけではなく、より良い人生を送ることができる患者中心のケアが必要であると考えています。

この度、当院と同じく患者中心のケアの実現を目指す全国の医療機関が集結して、本研究会を発足しました。本研究会では、身体的拘束のない医療など患者の尊厳を大切に、患者が主体的となって

治療やケアを受けられる仕組みなど、革新的な取り組みを行う医療機関の実践例を共有し、これからの日本の医療の展望について議論していきます。その第1回として、2025年2月7日（金）立ち上げ記念研究会を開催する運びとなりました。第1回記念研究会では、当院院長川崎洋介も発起人の一人としてご挨拶させていただきます。

■研究会の発足にあたって 院長川崎洋介より



本研究会は大誠会内田病院理事長 田中志子様の声掛けから、志を同じくする当院も含めた全国10病院で連携して立ち上げました。地域はもちろん診療科もそれぞれ異なりますが、とにかく良質なケアを提供することで、患者さんにより良い人生を送ってほしいという気持ちを同じくする病院が集結しました。

当院も、患者さんを中心にして、障害を持ちながらも新しい人生の意味や目的を見出していくパーソナル・リハビリを考えた精神医療を実践し、また患者さんの尊厳を大切にされた身体的拘束のない認知症医療を実践していく中で、こうした取り組みを、志を同じくする全国の病院と共有し、また全国の病院の革新的な取り組みを学ぶことで、日本の医療の質を向上させていきたいと考えています。

■ 第1回立ち上げ記念研究会

日時：2025年2月7日（金）14時00分～17時00分（受付開始 13時30分）

会場：AP 浜松町（東京都港区芝公園2-4-1）

参加定員：100名

■ 会社概要

【社名】 特定医療法人南山会

【設立】 1957年7月2日

【代表】 理事長 川崎 洋介

【住所】 〒400-0405 山梨県南アルプス市下宮地421

【事業内容】

精神科病院 峡西病院

障害者地域活動支援センター きがる館

訪問看護事業所 アルプス訪問看護ステーション

介護老人保健施設 峡西老人保健センター

就労継続支援B型事業所 アルプスファーム

【URL】 <https://www.nan-zan.or.jp/>

<お問い合わせ先>

特定医療法人南山会

TEL：055-282-2151（代表） 055-244-7715（直通） FAX：055-284-4886

担当：川口